

梓湖希少個体群保護林

管轄森林管理局・署	中部森林管理局 中信森林管理署
所在地	長野県松本市
面積	302.25 ha
設定年月日	昭和41年4月1日（平成3年再編、平成8年区域変更）
保護林の概要 （設定目的）	この地域を代表するミズナラ・カンバ等の天然生広葉樹の植物群落の保護を目的とする。



モニタリング調査の概要

実施年度	令和5年度
調査項目	森林詳細調査、森林概況調査、資料調査、聞き取り調査
調査手法	森林詳細調査（毎木調査・植生調査）を2プロット、森林概況調査として植物相調査・定点写真撮影を実施し、過年度の調査結果と比較した。
結果概要	保護林内において、外縁部や標高の低い箇所においては剥皮痕やディアラインが形成されており、ニホンジカの影響が顕著である。また、イノシシの採食痕も保護林内外において多く確認されており、今後、獣害による植生への影響が顕著になるものと推察されることから、定期的にモニタリングを継続することが重要である。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。